

超硬ホールソー

メタコア マックス MAX

取扱説明書

Cチャンネル用

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

製品をより安全に効率よくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。また、当取扱説明書は、製品を廃棄されるまで大切に保管してください。

【特 長】

- 超硬金刃先を採用し、刃物寿命が格段に向上。
- 独自の3枚組刃により、スピーディで安定した寿命。
- 一般的なスバナかけを採用し、着脱作業が容易。

【用 途】

最大6mmの厚みのチャンネル鋼やアングル鋼、角パイプなど、材質(=主にSS400)の構造部材へのボルト通し穴等の穴明け加工。

【使用可能電動機】

チャンネル用ボール盤、卓上ボール盤、電気ドリル(回転専用)

※チャンネル用ボール盤以外でご使用の場合、専用シャンクをお使いください。

卓上ボール盤など固定機械の場合

センターピン式シャンク

手持ち電気ドリルなどの場合

センタードリル式シャンク

【使用方法】

チャンネル鋼用ボール盤を用いる場合、機械の取扱説明書に沿ってご使用ください。

その他の電動機で使用する場合、下記を参照ください。

①シャンクにホールソーを取付けます。

(手持ち電気ドリルの場合、必ず、センタードリル式シャンクを使用してください)

②穴あけ位置の中心に、ポンチなどで印を付けます。

③切削液を穴あけ位置周辺、もしくはホールソーに吹きかけます。

④電動機を回転スイッチを入れます。

⑤そのまま真直ぐに固定し、穴あけ開始します。

⑥ホールソー貫通後、電動機を回転させたまま、被削材より、引抜いてください。

【使用上の注意】

①日立・日東タイプと、ミタチタイプでは、ねじ取付け仕様が異なります。

購入前に、電動機の仕様を再確認してください。

②使用前に、刃先に損傷がないか点検してください。

③穴あけ中は、切削液を使用してください。 ※刃物寿命が安定します。

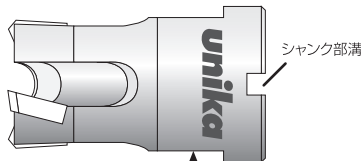
④ホールソー刃先が、被削材へ急激に衝突しないよう注意してください。

⑤噛み込みや、チップ欠けを起こしますので、穴あけ中の回転数は、極度に低下させないでください。

⑥チップ欠けを起こしますので、超硬刃先を硬いものにぶつかけたり、センタードリル貫通時に被削材に強く当てないでください。

日立・日東タイプ

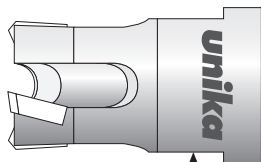
ねじ:3/8-24UNF



スバナかけ:12mm
(口径22.0mmは17mm)

ミタチタイプ

ねじ:7/16-20UNF



スバナかけ:13mm
(口径22.0mmは17mm)

【適正回転数】

口径(mm)	普通鋼	ステンレス
11.5 ~ 22.0	700 - 1000 RPM	300 - 700 RPM

**警****告**

- ①作業に適した服装で作業を行ってください。
特に切り屑等が目に入らないように、保護メガネを着用してください。
- ②作業環境を整えてから行ってください。
高所、可燃性物質のある所、暗所、雨中、湿地にての作業は足場確保、落下防止、引火防止、感電防止などの安全を確保してから行ってください。
- ③使用前、製品に損傷がないかを点検し、損傷があるときには絶対に使用しないでください。
- ④電動機に着脱する際は、始動スイッチが切れていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。
- ⑤穿孔時の摩擦により製品本体、切り屑、穿孔面は高温になっております。
絶対に素手で触れないでください。
- ⑥改造は絶対にしないでください。
- ⑦回転中の回転部分、特に刃先には手を触れないでください。
- ⑧使用中に異常を感じたときは、使用を中止し、製品・電動機を点検してください。
- ⑨記載用途以外の使用は、メーカーに必ずお問い合わせください。
- ⑩使用する電動機の取扱説明書をよくお読みになった上でご使用ください。

**注****意**

- ①作業者以外は作業場の周囲に近づけないでください。
- ②刃部は鋭利ですので、素手では触れないでください。
- ③使用後は注意深く手入れをしてください。
- ④センタードリルの交換は[このようとき] (2)を参照ください。
- ⑤センターピン交換は、[このようとき] (3)を参照ください。
- ⑥交換部品は製品の仕様にあったものをご使用ください。
- ⑦使用する電動機の仕様にあった製品・サイズをご使用ください。

【このようとき】

(1) ボディ内に抜けカスがつまる。

本体を電動機から外し、マイナスドライバー等を用いて、取り除いてください。

※電動機に取り付けたまま、衝撃を与えると軸振れ故障の原因となりますので絶対に行なわないでください。

(2) センタードリル式シャンクのセンタードリル交換手順

①本体の固定ネジを六角レンチではずし、センタードリルを外してください。

②新しいセンタードリルのフラット面をネジ穴に合わせて、ネジを締めます。

(3) センターピン式シャンクのセンターピン交換手順

①本体シャンク端部の固定ネジを六角レンチで外し、スプリング・センターピンを取出してください。

②新しいセンターピンを差込み、続けて外したスプリングを差込み、ネジを締めます。

※ネジは、力いっぱい締めることなく、シャンク端面と面一となる位置までねじ込んでください。

この他に、何かお困りの時には最寄りの弊社営業所(下記)までご一報下さい。

製品の品質に関しましては万全の体制で取り組んでおります。万一、欠陥・不良等の場合には、お手数ですが、製品と当取扱説明書を添えてご購入店にお持ち下さるか、弊社本社宛に発送してください。また、本製品は改良のため、仕様および形状を予告なく変更することがあります。ご了承ください。